

一橋大学

スポーツ研究

2016

Vol.35

「スポーツと多様性」へのアプローチ

目次

はじめに	坂上 康博	1
GHQ 占領下における剣道 —— 規制、存続、スポーツ化、芸能化の諸相——	坂上 康博	3
制度的環境がスポンサーシップ関係に与える影響 —— 日本的事例の分析 —— ...	中村 英仁	18
オーストラリアン・フットボール・リーグと人種差別 —— AFL Rule35 をめぐって——	尾崎 正峰	25
被災地復興における「楽しみの場」の必要性に関する考察	小林 竜也・鈴木 直文	31
労働組合日本プロ野球選手会の労使交渉過程 —— 「プロ野球構造改革協議会」を中心に——	阿部 武尊	43
競争の場における多様な地域文化の創出 —— 戦後の沖縄におけるエイサーの競演に着目して——	岡本 純也	53
超人スポーツが提起する新しいスポーツの地平	坂 なつこ	63
スポーツ研究の国際動向把握に向けた基礎的検討 —— 社会科学系の国際学術誌 6 誌を対象に —— 中澤 篤史・黒須 朱莉・鈴木 楓太・富田 幸祐・熊澤 拓也・青野 桃子		67
オリンピックと社会正義	鈴木 直文・中村 英仁・Grace Gonzalez 東原 文郎・町村 敬志	74
柔道の未来選択の位相 —— ヨーロッパ・フランス柔道から読み解く ——	溝口 紀子	99
2015 年度研究会日誌		107
編集後記		